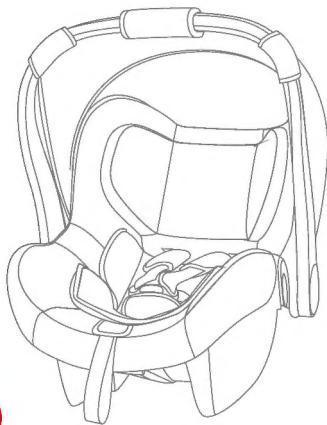
3way baby seat Neo

3way ベビーシート ネオ

取扱説明書

―――― 大切に保管してください ――――

保証書付

本製品は、ECE/UN法規第16条、またはそれと同等の基準を遵守し、ECE-R44/04規格の認可を受けたユニバーサルタイプのチャイルドシートです。一般的な車には取り付けられますが、すべての車に取り付けられるものではありません。

カテゴリー	Universal Group0+
対象体重	新生児～13kg未満
参考月齢	新生児～およそ15ヵ月頃

※商品の仕様は予告なく変更することがあります。ご了承ください。

このたびは本製品をご購入いただきありがとうございます。
ご使用になる前に、この「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
いつでもご覧になれるように、P6「各部の名称」に記載の収納場所に
本取扱説明書を入れて保管してください。

重要! **お子さまをけがや死に至る危険から守るため、この説明書の指示には必ず従ってください。**

本製品は、交通事故などの場合に、お子さまの傷害を軽減することを目的としており、必ずしもお子さまをけがや死から守ると保証できるわけではありません。

本書で示す注意事項は、安全に関する重大な内容を記載しています。
「危険」「警告」「注意」の表示は、危害や損害の切迫度・大きさで区分しており、その意味は次のようになっています。

⚠危険	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う危険が切迫して想定される」内容です。
⚠警告	この表示の欄は、「死亡や重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害や物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

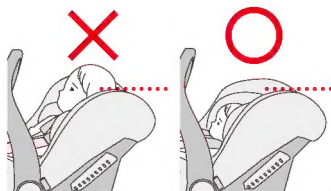
もくじ

安全のため必ずお守りください

⚠ ご使用いただけるお子さまの条件

本製品はご使用いただけるお子さまの体重条件と、お子さまの体格の適用条件が定められています。下記条件を守り、正しくご使用ください。

●体重　新生児～13kg未満

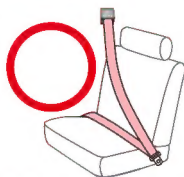
●体格　お子さまの後頭部の中程が、本製品のヘッドレストからはみ出ないこと。

⚠ 警告　本製品は、上に示したすべての条件を満たしたお子さまにのみご使用いただけます。大変危険ですから、一つでも条件を満たさないお子さまには、絶対に使用しないでください。

⚠ 取り付けられない座席

本製品は3点式シートベルトの座席にのみ取り付けられます。以下の取り付けられない座席の条件に一つでもあてはまる場合はご使用いただけません。

⚠ 警告

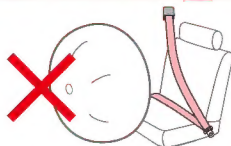
大変危険ですから、3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。

本製品は必ず3点式シートベルトの座席に取り付けてください。

安全のため必ずお守りください

⚠ 取り付けられない座席

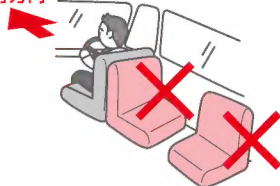
3点式シートベルトでも、下記の座席の場合は取り付けられません。

● **フロントエアバッグを装着した座席。**

※サイドエアバッグのみの座席の場合は、
車の取扱説明書に従ってください。

● **座席の形状やシートベルト装置の形状・位置が、本製品の取り付けに干渉し、正しく取り付けられない座席。**

※他の座席で取り付けられるかお試しください。

● **進行方向に対して後向きの座席、または横向きの座席。**

警告

必ず進行方向に対して前向きの座席に取り付けてください。

⚠ 3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点

シートベルトの種類（方式）	特徴（見分けかた）	取り付け上の注意点
ELR 緊急ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトをゆっくり引き出すと、自由に出し入れできますが、急ブレーキ等のショックが加わるとロックします。	ベルトをゆっくり引き出して、取り付けてください。
ALR/ELR チャイルドシート 固定機能付き	通常はＥＬＲベルトとして機能しますが、ベルトを全て引き出すと自動巻き取り機能（ＡＬＲ機能）が働き、ベルトは巻き込み方向にしか動かないように固定され、自動的に巻き取られます。ベルトが全て巻き取られるとＡＬＲ機能が解除されます。	ＡＬＲ機能を使用せずに取り付けてください。 ＡＬＲ機能が作動した場合、一旦シートベルトを全て収納し、ＡＬＲ機能を解除して取り付けて下さい。

安全のため必ずお守りください

⚠3点式シートベルトの種類と取り付け上の注意点

シートベルトの種類(方式)	特徴(見分けかた)	取り付け上の注意点
ALR 自動ロック式 ベルト巻取装置付き	ベルトを全て引き出すと自動巻き取り機能(ALR機能)が働き、ベルトは巻き込み方向にしか動かないように固定され、自動的に巻き取られます。ベルトが全て巻き取られるとALR機能が解除されます。	ALR機能を使用せずに取り付けてください。 ALR機能が作動した場合一旦シートベルトを全て収納し、ALR機能を解除して取り付けて下さい。
NR マニュアル式	巻き取り機構が付いていないシートベルトです。	ベビーシートに合わせてシートベルトの長さを調節してから取り付けてください。
NLR 非ロック式 ベルト巻取装置付き	シートベルトの固定機能がないシートベルトです。	**使用できません。**
パッシブシートベルト (自動シートベルト)	乗用車の座席に座り、ドアの開閉と連動して自動的(または半自動的)に装着を行うシートベルトです。	**使用できません。**

危険 取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う危険が切迫して想定されます。

- 使用条件に合致しないお子さまには絶対に使用しないでください。
- 3点式シートベルト以外の座席では絶対に使用しないでください。
- 進行方向に向かって前向きでない座席では絶対に使用しないでください。
- エアバッグが装備された座席では使用しないでください。
- 事故等のダメージを受けている場合がありますので、履歴の不明な中古品は使用しないでください。
- 進行方向に対して前向きでベビーシートを絶対に使用しないでください。

警告 取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 取扱説明書の説明に従い、必ず大人の方が取り付けてください。
- ご使用前に必ず毎回、正しく取り付けられているか確認してください。
- 衝突事故や落下させた時など、一度でも強い衝撃を受けた場合は、使用を中止してください。外見上破損が見られなくてもダメージを受けていることが考えられます。
- 本製品が破損もしくは部品が不足した場合、もしくは車のシートベルトが劣化・摩耗・破損している場合は絶対に使用しないでください。

安全のため必ずお守りください

⚠警告　取り扱いを誤ると、死亡や重症などを負う可能性が想定されます。

- 必ず車の純正シートベルトで固定し、ひもなどシートベルト以外のもので固定しないでください。
- 本製品をお子さまが使用していない場合でも、必ず座席に取り付けた状態にしておいてください。他の荷物と同様に、衝突や急ブレーキをかけた時など大変危険です。
- お子さまを車内に一人で放置しないでください。
- お子さまのために長時間の連続使用はお避けください。1〜2時間を目安に休憩されることをお勧めいたします。
- ベビーキャリーにお子さまを乗せた状態で、机の上やおむつ交換台などの高い場所に乗せた際、お子さまを放置しないでください。(落下する恐れがあります。)
- ベビーキャリーとしてご使用時に、ハーネスベルト長さ調節ストラップが垂れ下がったままにしないでください。自動ドアやエスカレーターの可動部などに巻き込まれると大変危険です。ストラップはカバーに挟むなどしてください。
- ベビーシートにお子さまを乗せる場合、必ずハーネスベルトを装着しタングプレートをバックルに正しく差し込み固定してください。

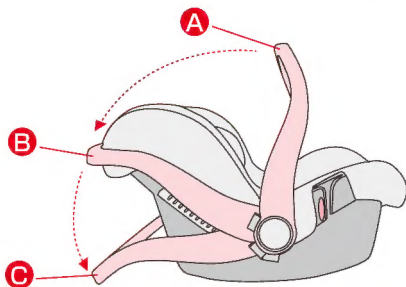
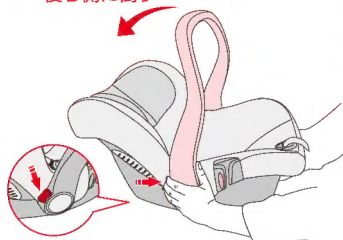
⚠注意　取り扱いを誤ると、傷害や物的損害が発生するおそれがあります。

- 必ず保護者のもとで使用し、使用中もお子さまの安全には十分ご注意ください。
- シートカバー・肩パッド・股パッドは、絶対に取り外したまま使用しないでください。
- 直射日光があたる場所では、本製品の金属部やプラスチック部が大変熱くなりやけどをする恐れがあります。変形や破損の原因にもなりますので、カバーをかけるなどの保護をしてください。
- 危険ですのでベビーシートにアクセサリーなどを取り付けたり、分解・改造を行ったりしないでください。
- 本製品に貼られているラベルや認証番号を取り外さないでください。重要事項が表記されています。
- 本製品が、車のドアなどにはさまったり、干渉したりしていないか、ご確認ください。
- 後部座席が折りたたみ式の場合、後部座席を着座できる状態に固定してください。
- 接続箇所、縫い目や調節装置には特に注意を払い、ハーネスベルトの摩耗など定期的にご確認ください。
- 開梱したあと、ただちに箱や袋をお子さまの手の届かないところに保管、または廃棄してください。
- 本製品を使用した際に、跡や擦り傷が車の座席シートに付くことがあります。あらかじめご了承ください。

各部の名称

ヘッドレスト
クッション
肩パッド
座面クッション
バックル
股パッド
シートカバー
取り外しボタン
このボタンはベビーシートをベビーカーから取り外す場合にのみ使用します。
ハーネスベルト
アジャスターボタン
ハーネスベルト
長さ調節ストラップ
シートカバーをめくり、シート本体との隙間に入れてください
ハンドル
シートベルトガイド
取扱説明書
収納場所
シート本体
青色ベルトガイド
ヘッドレスト
クッション高さ調節
ハンドル角度調節ボタン
(ハンドルアジャスター)
ベルト連結金具

ハンドルの角度調節

ハンドルは、下図のように3段階の角度調節ができます。

ハンドルの角度調節方法

ハンドルの両脇のボタンを同時に押しながら、後ろ側に倒してハンドルの位置を変えます。

Aの位置　**ベビーシート・ベビーキャリーモード**

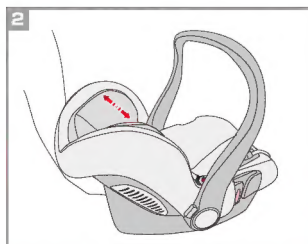
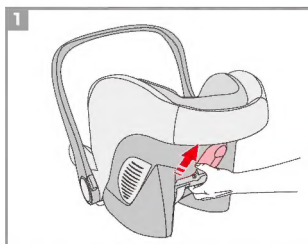
ハンドルがしっかりと固定されている事を確認してからご使用ください。

Bの位置　**ロッキングチェアモード**

Cの位置　**ベビーチェアモード**

ハンドルをCの位置まで倒すと、床に接地したハンドルにより本体が固定され揺れません。

肩ベルトの高さ調節

お子さまの体格に合わせて肩ベルトの高さを6段階に調節できます。
お子さまの成長に合わせて調節してください。

ベビーシート背面の調節アジャスターを手前に引き、正しい高さのところまで滑らせるように移動させて、固定します。
肩ベルトの高さを調節することにより、ヘッドレストも連動して動きます。

⚠注意

肩ベルトの高さは、お子さまの肩より高い位置では使用しないでください。

肩ベルトが肩よりも高い位置になっている

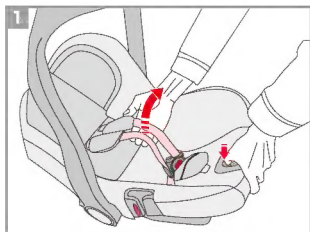
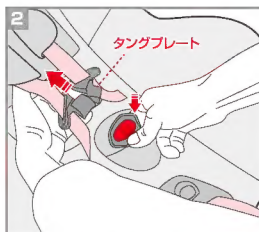
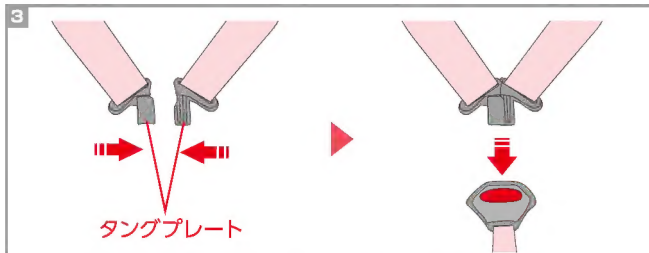
肩ベルトが肩と同じ高さになっている

ご使用方法

ハーネスベルトの調節

アジャスターボタンを押しながらハーネスベルトを手前に引っ張り、調節してください。

ご使用方法

ハーネスベルトの装着方法

アジャスターボタンを押しながら、ハーネスベルト手前に引いて緩めます。

ハーネスベルトのバックルの赤いボタンを押して、タングプレートを外します。

ハーネスベルトをお子さまの腕に通し、左右のタングプレートを
重ね合わせます。
タングプレートは誤使用を防ぐ為に、左右2枚を重ね合わさなければバックルにロックされない構造になっています。

注意 **ハーネスベルトにねじれが無いようにご注意ください。**

「カチッ」と音がするまでバックルに
差し込みます。

ハーネスベルト長さ調節ストラップを真っ直ぐ手前に引いて、調節してください。
※上や下の方向に引かないでください。
安全の為、ハーネスベルトがきつくなり過ぎない程度に調節しながら、しっかりとお子さまに装着させてください。